

**日豪の次世代オピニオンリーダーが
「自由で開かれた国際秩序の未来」をテーマに東京に集結
～「日豪次世代対話交流事業（JADEプログラム）訪日研修」開催～**

国際交流基金（JF）は、シドニー大学附属在豪米国研究所（USSC）との共催で、将来の日豪関係を支える次世代の政策専門家を育成することを目的として、昨年度から「日豪次世代対話交流事業（Japan Australia Dialogue and Exchange for Next Generation, JADE）」を実施しています。

第2期となる今年度も、本プログラムに選抜されたオーストラリアのフェロー（若手研究者や実務家）が、10月27日（月）～31日（金）の日程で来日します。

1年間にわたる JADE 事業では、日豪の政治・外交を専門とする若手から中堅の研究者や政府機関関係者を公募で選出。日本から選抜されたフェローはオーストラリアに滞在、オーストラリアからのフェローは日本に滞在し、外交・政治・ビジネス関係者らとの意見交換、論文執筆、パブリックイベントへの登壇などを通して人的交流・研究者育成を図っています。

第2期のテーマは、「The Future of the free, open and stable international order」です。2025年8月には、日本側フェロー5名が1週間の訪豪プログラムに参加し、メルボルン、キャンベラ、シドニーの3都市で関係者との意見交換などをしました。今回はオーストラリア側フェロー5名が東京に滞在し、関係省庁、大学研究機関などを訪問し、テーマに沿ったブリーフィングや意見交換を行う予定です。最終日である10月31日（金）には、日豪のフェローが一堂に会し、成果の発表会を行います。

訪日プログラムには、日米関係・外交・政治分野における著名な専門家であるマイケル・グリーン USSC 所長や、同研究所の防衛戦略シニアアドバイザーであるピーター・ディーン教授がアドバイザーとして帯同します。

記

事業名称： 日豪次世代対話交流事業（Japan Australia Dialogue and Exchange for Next Generation, JADE）訪日研修

主催： シドニー大学附属在豪米国研究所（USSC）、国際交流基金（JF）

主要日程： 10月27日（月）～30日（木） 大学研究者との意見交換・関係機関訪問・面談（外務省、日本経済団体連合会、慶應大学戦略構想センター等）

10月31日（金）15:00-17:30 成果発表会（国際文化会館 講堂）

18:00-20:00 レセプション（国際文化会館 榊山・松本ルーム）

アドバイザー：マイケル・グリーン博士 USSC 所長

ピーター・ディーン博士 USSC 防衛戦略シニアアドバイザー

事業概要：<https://www.jpjf.go.jp/j/project/intel/exchange/jfipp/jade/index.html>

※各訪問先での取材の可否については、現在調整中です。また、参加者の個別インタビューについてはご相談ください。詳細については、お手数ですが、国際交流基金 ブランド推進部広報課 press@jpjf.go.jp までご連絡ください。

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（広報担当：福島、熊倉）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpjf.go.jp



訪豪研修の様子

JADE フェロー

【オーストラリア】

Pilar Cossio	オーストラリア外務貿易省
James Ghushn	マンダラ アソシエイト
Tristan Moss	ニューサウスウェールズ大学キャンベラ校 上級講師
Catherine Scheffer	オーストラリア国防省
David Vallance	ローウィー研究所 リサーチアソシエイト

【日本】

安部 浩太郎	国際協力銀行
松田 拓也	青山学院大学 助教
松清 敏生	外務省
清水 茉莉	大阪大学 教授 アンダーソン・毛利・友常法律事務所
渡辺 愛	日本経済団体連合会